

大会シンポジウム

5月29日（土）、30日（日） 北海道大学学術交流会館

I. 虫害・線虫害防除の新展開

13:00～15:15

総合座長：松田一彦（近畿大学大学院農学研究科）

- 2S-1 新規殺虫剤フルベンジアミドにおける昆虫選択的生物活性の分子基盤
森 泰生（京都大学大学院工学研究院） 13:00～13:30
- 2S-2 衛生害虫防除資材としての昆虫病原微生物の可能性
浅野眞一郎（北海道大学大学院農学研究科） 13:30～14:00
- 2S-3 共生微生物の害虫制御への利用：概念と実践の現状
深津 武馬（産業技術総合研究所生物機能工学研究部門） 14:05～14:35
- 2S-4 トマト遺伝子を用いたマクロアレイの開発とジャガイモシスト線虫土壌診断の実用化
増田 税（北海道大学大学院農学研究科） 14:35～15:05
- 2S-5 総合討論および総括 15:05～15:15

II. クリーン農業に果たす農薬・薬剤の役割

13:30～16:40

（兼 （財）札幌国際プラザ後援 市民フォーラム）

総合座長：信濃卓郎（北農研センター）

- 3S-1 マイコトキシン Zealarenone 産生制御のアプローチ
福士幸治（北海道大学大学院農学研究科） 13:30～13:55
- 3S-2 麦に対する亜リン酸塩の効果 -DON と穂発芽抑制-
木村 清（元北海三共（株）） 13:55～14:30
- 3S-3 天然物由来のアフラトキシンおよびデオキシニバレノール生産阻害物質
作田庄平（東京大学大学院農学生命科学研究科） 14:30～15:05
- 3S-4 農薬による土壌微生物の活動制御
豊田剛己（東京農工大学大学院共生科学技術研究部） 15:15～15:50
- 3S-5 家畜からのメタン生成を低減する天然物質の探索
小林泰男（北海道大学大学院農学研究科） 15:50～16:25
- 3S-6 総合討論および総括 16:25～16:40